



## 感情を大切にする

校長 平野 哲士

### 《学校再開から一ヶ月》

先月、学校が再開され、2週間の分散登校を経て、15日(月)より通常に近い形〔給食提供あり〕で、教育活動を行ってきております。再開時、「消毒」については、児童の登校以前に、手すり・水飲み場・トイレ、全教室の児童の机と椅子等。「換気」については、全ての廊下や階段、教室の窓開けをいたしました。リフレッシュ工事で設置の各教室の24時間換気扇もフル活用です。子供たちには、「手洗い」を徹底させています。今では、休み時間後や専科教室からの戻った際など、進んで手洗いをしています。「給食」は、限られた人数での配膳と前を向いて静かにビデオを見たり、放送での音楽視聴をしたりしています。

### 《会話は厳禁?》

先の全校朝会にて、私は子供たちに、「マスクをして、友達と少し距離を取りながら、進んでかかわり合おう。」と投げかけました。数ヶ月にわたる様々な制約の中、子供たちは、多くの「がまん」を強いられてきました。今こそ、他とかかわり合う「よさ」を実感してもらいたいと考えます。思いや考えの交流を通して、新たな関係が育まれ、クラス替えがない場合でも、さらなる他者理解が促進されると考えます。今後も、プリントやノートに書いた内容を見せ合ったり、思いを伝え合ったりなど、積極的に交流してまいります。

### 《感情を大切にする》

教室では、子供たちは、様々な「感情」を表現します。例えば、ある子の「いかり」に遭遇すると、私たちは、動揺し、その「いかり」を低減しようとしています。

|              |       |
|--------------|-------|
| 【感情】         | 【ねがい】 |
| いかり ⇄ 変わって   |       |
| うれしい ⇄ 共に喜んで |       |
| 不安 ⇄ 取り除いて   |       |

しかしながら、その「いかりという感情」の背景には、「その状況を変えたいんだ」という「ねがい」がある、と理解してその感情を受け止めることが大切と考えます。

これからも、「わがママを許容」するのではなく、子供たちの「感情」を大切に、かかわってまいります。

### 《8月から夏休み》

今年度は、8月1日から23日までが、夏休みとなります。学校が再開してまだ一ヶ月ですので、もうすぐ夏休みという実感がわきにくいですね。子供たちには、安全に気をつけて、じっくり何かを調べてまとめるなどの貴重な体験の場としてもらいたいと願っております。4月以来、学校へのご理解等ありがとうございました。

| 日   | 曜 | 行事予定                    |
|-----|---|-------------------------|
| 7/1 | 水 |                         |
| 2   | 木 | 北区基礎・基本調査 2~6年          |
| 3   | 金 |                         |
| 4   | 土 |                         |
| 5   | 日 |                         |
| 6   | 月 | 全校朝会(校庭) 個人面談 1         |
| 7   | 火 | 個人面談 2                  |
| 8   | 水 |                         |
| 9   | 木 | 個人面談 3                  |
| 10  | 金 | 個人面談 4                  |
| 11  | 土 | 土曜授業日                   |
| 12  | 日 |                         |
| 13  | 月 | 全校朝会(校庭)                |
| 14  | 火 |                         |
| 15  | 水 |                         |
| 16  | 木 |                         |
| 17  | 金 | 内科・結核・運動器検診             |
| 18  | 土 |                         |
| 19  | 日 |                         |
| 20  | 月 | 全校朝会(校庭)                |
| 21  | 火 | 避難訓練                    |
| 22  | 水 |                         |
| 23  | 木 | 海の日                     |
| 24  | 金 | スポーツの日                  |
| 25  | 土 |                         |
| 26  | 日 |                         |
| 27  | 月 | 全校朝会(校庭)                |
| 28  | 火 |                         |
| 29  | 水 |                         |
| 30  | 木 |                         |
| 31  | 金 | 【給食なし】<br>夏季休業中生活指導(放送) |
| 8/1 |   | 夏期休業                    |
| ~23 |   |                         |
| 24  | 月 | 【給食なし】 全校朝会(校庭)         |
| 25  | 火 | 【給食開始】                  |
| 26  | 水 |                         |
| 27  | 木 |                         |
| 28  | 金 |                         |
| 29  | 土 |                         |
| 30  | 日 |                         |
| 31  | 月 | 全校朝会(校庭)                |

●下校時刻は学年だよりをご確認ください。

# 家庭学習のすすめ

学力向上担当 大野 久仁子

おうちの方々には、休校中に様々な形で子供たちを支えていただきました。今ある子供たちのやる気、自主的な取り組みは、おうちの方が温かく受け止め、ほめたり認めたり励ましたりしていただいたからと感謝しております。

学習内容の習熟・定着には、学校の取り組みだけではたりません。学校で学んだことをもう一度繰り返す場、学びを補う場がどうしても必要です。それには、家庭学習がとても適していると考えます。これからも、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 「家庭学習」についての4つのすすめ



### ① (環境づくりと習慣化)

毎日、学習する習慣を付けることが大切です。そして、その子の個性と成長に応じた支援をすることが大切です。

- ・家庭で勉強する場所や時刻・時間、内容をお子さんと一緒に話し合ってください。
- ・宿題をしっかりと点検してあげましょう。
- ・子供にあった課題を計画的に取り組みさせましょう。
- ・難しい問題でも、投げ出さずに根気よくじっくりと取り組めるように、励ましたり、共感したりし、意欲が高まるような声掛けをしましょう。

### ② (子供の発達段階に応じたかかわり①)

認めること、ほめることを大切にしましょう。

- ・お子さんがやりきったことや頑張ったことを認めて、ほめたり励ましたりしましょう。そのことで、子供の自信につながり、やる気を起こさせます。

### ③ (子供の発達段階に応じたかかわり②)

テレビを消し、家族で読書をしたり、会話をしたりする時間をつくりましょう。

### ④ (基本的な生活習慣)

学習を支える「土台」は、家庭の規則正しい生活習慣から生まれます。

- ・朝食は、必ずとるようにさせましょう。また、排便をきちんとさせることも大切です。
- ・テレビを見る時間やゲームをする時間をお子さんと話し合ってください。睡眠時間を十分とることができるようにしましょう。各家庭でルールを決め、確実に守らせましょう。
- ・家族の一員であるという自覚をもたせ、手伝いなど家族の役割をしっかりと果たしていくことができるようにしましょう。

## 7月の生活目標 『身の回りのものを大切にしよう』

生活指導部 大石 利佳

子供たちは学校で、教科書やノート、筆箱、音楽・図工の用具、体育着等、たくさんの学用品を使って学習し、水筒やマスク、ハンカチなど、健康を維持するために必要なものも持ってきています。子供にとっては大変多くのものをランドセルや手さげに入れ、学校に持ってきて、使っていることとなります。そのようなものの中には、名前がなく、落とし物として職員室に届けられ、持ち主の元に返らないものもあります。持ちもの一つ一つには名前を書き、ものを大切にしてほしいと思います。夏休み前には、道具箱やロッカー、フックにかかっている荷物を持ち帰ります。ご家庭でも、夏休み中に時間を作り、親子でもの扱い方について話し合いながら、学用品の点検・補充や名前がついているか確認をしてくださるよう、お願いいたします。



文部科学省から2枚目のマスクが学校に届いています。学校での予備マスクとして、子供たちに配布いたします。